

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.256)

1. 安全・確実な施設解体撤去工事のための定期点検を実施

6月23日から8月1日まで、40日間をかけて施設内設備の定期点検を行いました。

●災害防止協議会の開催

6月17日(火)に今回の定期点検に際し、災害防止協議会が開催されました。

この協議会は定期点検を実施する業者の責任者が参加して、災害やトラブルの発生を防止するための注意事項等を説明し周知徹底を図るためのものです。今回は特に6月1日に改正された労働安全衛生規則(熱中症対策の強化)について詳しく説明し、万全の対策をお願いしております。



災害防止協議会の様子



排気ファン軸受けの交換作業の様子

●給排気設備の点検・整備

当事業所は、施設内から有害物を出さないよう負圧を維持しています。給排気設備は6系統設置しており、PCB廃棄物の処理が終わった後も、建築物の除去分別が終了するまでは稼働を維持しなければなりません。そのため、定期的な点検と劣化部品の交換等を行う必要があります。

また、排出監視をするために排気設備にはオンライン分析計を設置しているため、こちらも同様に定期的な点検等を行っています。

2. 全国安全週間について

今年度で98回目を迎えた全国安全週間(7月1日から7月7日まで)は、労働災害防止活動の推進を図り、安全に対する意識と職場の安全活動のより一層の向上に取り組む週間で、今年度のスローガンは「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」です。

当事業所では、7月1日(火)に安全大会を行い、施設の解体撤去に向け作業内容が変化していく転換期として、“安全の確保”の重要性について改めて認識を深め、全員が新たな視点で日頃の安全活動の総点検に取り組みました。



安全大会の様子

3. 産業医による健康講話について

当事業所では、社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を定期的実施しており、本年度第1回目を6月24日(火)に「熱中症対策について」をテーマにして開催しました。

日常生活においてできる暑熱順化するための動きや生活の説明、熱中症の予備軍である「隠れ脱水症」の見つけ方などの講話を聞き、最後に、椅子に座りながらでもできる「夏バテ防止解消ストレッチ」を参加者全員で行いリフレッシュしました。



4. 令和7年4月の環境モニタリング調査結果について

当事業所では、排出源と周辺環境の2種類の環境モニタリングを実施しています。排出源モニタリングでは、施設における排気、排水、騒音、振動、悪臭を測定しています。

令和7年4月の排出源モニタリング結果



周辺環境モニタリング

区分		場所	4月結果	管理目標値	単位
排気	PCB	建屋排出口1 (1-4系ガラー)	0.001未満	0.01以下	mg/m ³ N
		建屋排出口2 (5系)	0.001未満		
		建屋排出口3 (6系)	0.001未満		
	DXNs	建屋排出口1 (1-4系ガラー)	0.000029	0.1以下	ng-TEQ/m ³ N
		建屋排出口2 (5系)	0.0000087		
		建屋排出口3 (6系)	0.00021		
排水	PCB	最終放流口	0.0005未満	0.0005未満	mg/ℓ
	DXNs		0.0036	5以下	pg-TEQ/ℓ

このうち、排気、排水中のPCBとダイオキシン類(DXNs)については、年4回測定しており、令和7年4月のモニタリング結果は、豊田市との協定で約束している管理目標値未満の結果となっています。

なお、周辺環境モニタリングを含めた年度毎の結果などについては、以下のリンク先のJESCOホームページでご確認いただけます。

<https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/report.html>



デジ丸

問合せ先

アザラシのびーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>